

茨城県北地域おこし協力隊員を新たに3名委嘱！！

茨城県では、県北地域において、首都圏等を中心とした地域外からの新しい視点で、県北地域の地域資源の活用や地域課題の解決につながるビジネス等を起こし、その成果を地域に広く波及させることができる人材を茨城県北地域おこし協力隊【起業・複業型】(KENPOKU PROJECT E)として誘致し、地域経済の発展や雇用の創出に寄与することを目指しています。

今回、令和6年3月1日付けで以下のとおり、新たに3名委嘱し、その委嘱式を令和6年3月1日に実施します。是非ご取材くださいますようお願いいたします。

今回の委嘱により、隊員の現員数は、25名となります。隊員には、斬新な視点と熱意と行動力で、県北地域に大きな刺激を与えることを期待しています。

今回委嘱する隊員の概要

氏名	活動拠点	抱負
	従前の居住地 活動内容	
 岩崎 良平	常陸太田市 神奈川県 「里山から食卓まで」 をテーマとした古民家 レストランの運営 及び食育の活動	日本有数の農業地帯である茨城県北部の農産物を活用した古民家レストランを運営し、地域の食材の魅力の向上及び生産者の方々の支援に繋がります。また、レストランを拠点にイベントや食育活動等を幅広く行い、食を通じた地域の活性化を目指します。 常陸太田市、旧里美村の里山の柔らかい風景惹かれ、この土地で何か表現をし、この土地に貢献したいと思い赴任しました。人と食材、手仕事を大切に、豊かな食文化を伝えていきたいと思っています。
 相澤 雄大	日立市 東京都 まろやかで綺麗な湧水が流れる日立の里山で、アウトドアサウナ・宿泊・飲食施設を開業・運営	本来価値が眠っている場所に光をあて、日本が誇る資産を増やしたい。そんな想いを持って開業地を探していたところ、日立の里山(日立市十王町高原)に出会いました。「高原の水を、ここでしか味わえない、全国区に」をスローガンに、湧き出る美しい水と豊かな自然が持つ潜在的な価値を引き出します。安全・衛生面にも配慮し、訪れる人が「また来たい」と思うアウトドアサウナ施設を提供します。これをきっかけに、周辺地域の観光客を増やし、日立の魅力をより多くの人々に知ってもらいたいと願っています。
 たきた まゆ 滝田 眞優	日立市 ミャンマー KENPOKU ee 留学 ～県北地域の人・場所を活かした留学体験と異文化交流による、関係人口の創出と女性の活躍の場作り～	県北地域に住む外国人と子供たちが互いの文化を楽しみながら学び合い気軽に異文化交流できる場をつくり、人が人を呼ぶまちづくりに挑戦します。 「国際交流＝英語力が必要」というイメージを払拭し、他国の文化を学ぶだけでなく県北地域の農業や手仕事を一緒に学べる機会を作ることで、国籍の壁を越えた関係性を築くサポートをします。様々なバックグラウンドを持つ方が住みやすい街をこの日立市で実現し、多文化共生のモデルシティをつくりたいです！

委嘱期間

令和6年3月1日 ～ 令和6年3月31日 （最長3年まで延長可能）

委嘱式

日時 令和6年3月1日（金）10:00から

場所 茨城県庁10階政策企画部会議室

出席者 岩崎氏、相澤氏、滝田氏、県政策企画部県北振興局長

全隊員の活動拠点（今回の委嘱者を含む）

活動拠点	日立市	高萩市	常陸太田市	常陸大宮市	大子町	計
人数	12	1	6	3	3	25

【本件に関するお問い合わせ先】

茨城県政策企画部県北振興局 振興G 029-301-2715

担当：木村（内線 2723）、武藤、國廣、内田